2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月11日

上場会社名　　デクセリアルズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4980　　ＵＲＬ　https://www.dexerials.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）新家　由久
問合せ先責任者　（役職名）経営戦略本部　広報・IR部　統括部長　（氏名）鷲森　良太　　ＴＥＬ　0285-39-7950

半期報告書提出予定日　2026年11月11日　　配当支払開始予定日　2026年12月18日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　（アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		事業利益		EBITDA		営業利益		税引前利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	55,959	△2.6	17,696	△12.2	21,726	△8.4	17,603	△11.6	17,492	△11.6
2026年３月期中間期	57,456	△3.7	20,153	△9.7	23,723	△7.2	19,902	△14.7	19,794	△12.2

	中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額		基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	12,639	△5.7	12,639	△5.7	12,895	△5.0	75.41	72.68
2026年３月期中間期	13,410	△15.4	13,410	△15.4	13,569	△7.4	79.65	76.39

（注）　事業利益及びEBITDAの詳細については、「※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項　（事業利益及びEBITDAについて）」をご参照ください。

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	１株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	189,921	118,270	118,270	62.3	705.15
2026年３月期	165,104	109,363	109,363	66.2	652.87

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	29.00	－	29.00	58.00
2027年３月期	－	32.00			
2027年３月期（予想）			－	32.00	64.00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,000	8.1	40,000	1.6	38,500	1.1	38,500	0.3	27,500	△1.8	163.45

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	174,741,400株	2026年３月期	174,741,400株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	7,019,431株	2026年３月期	7,231,259株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	167,600,502株	2026年３月期中間期	168,368,814株

（注）１　当社は譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度を導入しており、譲渡制限付株式への充当を主な目的とした自己株式を期末自己株式数に含めております。

（注）２　当社は「株式給付信託（J-ESOP）」及び「株式給付信託（BBT-RS）」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有する当社株式を期末自己株式数に含めております。また、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有する当社株式を期中平均株式数（中間期）の計算において控除する自己株式に含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（事業利益及びEBITDAについて）

事業利益及びEBITDAは、IFRSに則した開示ではありませんが、当社はこれらの開示が投資家の皆さまに有益な情報を提供すると考えております。事業利益及びEBITDAの内容は以下のとおりであります。

事業利益：売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した当社の経常的な事業の業績を測る利益指標であります。

EBITDA：事業利益に売上原価並びに販売費及び一般管理費として計上される減価償却費を足し戻して算出される利益指標であります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は当社ウェブサイト（https://www.dexerials.jp/ir/library/index.html）に掲載することとしております。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。